

平成29年度

# 薬剤師継続学習通信教育講座

「薬局を地域に密着した健康情報拠点として、一般用医薬品等の適正な使用に関する助言や健康に関する相談、情報提供を行う等、セルフメディケーションの推進のために薬局・薬剤師の活用を推進する」という「日本再興戦略」により、薬剤師に期待される場所は大きくなっています。地域ケアシステムに対応した『かかりつけ薬剤師』『健康サポート薬局』の運営にも、予防から介護までの幅広い視点と対応力を持ち備えるために、本講座の受講をお勧めします。

また、復職支援のためにも活用していただきたいと思います。

## 従来の学習到新シリーズを追加、さらに内容が充実します!!

新しいエビデンスに基づく治療法を学ぼう!

「治療の実際の解説」(専門医の立場から)

「疾患・疾病の症状の実際と看護」(看護の立場から)

認定薬剤師  
になるう!!



### シリーズ1 食品とくすり

一般社団法人臨床栄養実践協会理事長 足立香代子 先生

### シリーズ2 他職種連携 (チームで支える)

かかりつけ医(在宅医)、歯科医師、薬剤師、看護師(訪問看護)、管理栄養士・栄養士、ケアマネジャー、社会福祉士、介護福祉士、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、病院、介護老人保健施設(老健)、介護施設、地域包括センターなど

A5判で持ち歩きに便利  
辞書としても活用できます!

男女共同参画事業

平成29年度 薬剤師継続学習通信教育講座

4月開講

1年間に8冊を学習

第1回	不安障害『不安神経症』・パニック障害	精神神経用薬の使い方
第2回	脊椎管狭窄症と椎間板ヘルニア	痛みの治療
第3回	消化性潰瘍(胃・十二指腸潰瘍)	ピロリ菌除菌を含む
第4回	OTC医薬品の知識(健康食品・サプリメント)	セルフメディケーション推進とサポート薬局
第5回	婦人科がん	卵巣がん・子宮がん・子宮頸がん
第6回	吸入薬と点鼻薬	目的と使い方 ー患者指導のためにー
第7回	小児の発熱・けいれん	くすりの使い方・のませ方
第8回	加齢に伴う身体の変化(2)	低栄養とフレイル・サルコペニア

※8・9・2・3月は、スクーリング講座への出席と復習にあてる。

注)学習スケジュールは、予告なく変更することがあります。

裏面もご覧ください ➡



- 医学部・薬学部教授の監修によりテキストを作成!
- 「演習問題」の解答を添削してお返りする双方向性の学習形態!
- 日本女性薬剤師会認定薬剤師研修制度により「通信講座研修単位」15単位を毎年取得!
- さらに小論文研修講座の受講で各单元について2単位取得!(受講料別途)

## 受講申し込み～単位取得までの流れ



### 募集要項

**募集対象者** 男女を問わず、全国の薬剤師  
**応募方法** 各都道府県女性薬剤師会または女性部会  
 女性薬剤師会が組織化されていない県の方は、本部事務局へ

**募集締切** ~平成29年3月末  
**受講料** 日本又は、各都道府県女性薬剤師会会員 15,000円  
 会員以外 18,000円

### 講座のシステム

**受講期間** 平成29年4月～平成30年3月  
**学習内容** ①年間送付される8冊のテキストに基づいて学習  
 ②1冊学習後、演習問題(マークセンテンス法)に解答し郵送(添削後返送)  
 ③スクーリング講座への出席(年1回)※受講料別途  
 スクーリングが開催されない県や離島、僻地などの方は、事務局へご相談ください。  
 ④テキストによる学習終了後、研修成果のレポート提出  
 ⑤さらに单元ごとに小論文を書き、提出することで  
 2単位取得(受講料別途)全8回の提出で  
 2単位×8回→計16単位取得。  
**履修証明** ①～④の全課程をクリアすると「履修認定証」を交付

### 認定単位

薬剤師認定制度研修機構G16  
 (取得した単位は、認定薬剤師申請に使用できます。)

### 取得単位

通信教育講座	G16日本女性薬剤師会	15単位
自己研修講座	G16日本女性薬剤師会	5単位
小論文研修講座	G16日本女性薬剤師会	2単位

(各回受講料別途)

### 後援

公益社団法人日本薬剤師会

### お問い合わせ

一般社団法人日本女性薬剤師会 事務局  
 〒130-0012 東京都墨田区太平3-1-1 坂部ビル2階  
**TEL.03-3621-0489**  
**FAX.03-3621-0521**  
**E-mail: jwpa@khh.biglobe.ne.jp**